

## よくある質問

12月16日

<b>Q. 「アート・クリエイター」とは、具体的にどんな職種が応募可能ですか？</b>
A. パフォーミングアーツ分野、音楽分野ともに、作(曲)家、演出家、実演家、ドラマトウルク等、職種を問わずご応募いただけます。ただし公演実施のため、作品のディレクション、クリエイションに関わる必要となります。企画提案書に、どのような形でクリエイションに関与するかお書きください。
<b>Q. 募集締切までに、説明会はありますか？</b>
A. オンライン・対面ともに、説明会の実施予定はございません。ご質問等がございましたら、メールにてお問合せをお願いいたします。なお、年末年始(12月28日(土)～1月5日(日))はご返信ができませんので、ご了承ください。
<b>Q. 提出する「企画提案書」について、予算の上限はありますか？</b>
A. 予算の上限は設けておりません。東京芸術劇場 シアターイーストでの上演を条件とし、ご自身のビジョンや夢を反映させた内容で策定をお願いいたします。
<b>Q. 「企画提案書」について、2026年度の国内公演と2027～8年度の海外公演は、同一内容であるべきですか？</b>
A. 2026年度の国内公演を2027～8年度に海外で実施しますが、適宜ディスカッションを重ねながら、国内公演をブラッシュアップして海外公演へ繋げる予定しております。
<b>Q. 「企画提案書」について、協力を要請したいアーティスト等に、応募の段階で承諾を得る必要はありますか？</b>
A. 本プロジェクトで実施する企画は、アート・クリエイター採用後、今年度中に開催されるディスカッションのなかで検討し、決定します。そのため、応募の段階で、アーティスト等への承諾の有無は問いません。
<b>Q. 音楽分野の「企画提案書」について、ソロやオーケストラ等、編成・サイズ感に指定はありますか？</b>
A. 指定は特にございません。シアターイーストで上演可能という条件のみで、あとはご自由に策定ください。